



ふかざわ よしひこ
深澤 義彦 鳥取市長

になったのはもちろんですが、災害時の緊急輸送用経路としての役割も期待しています。たとえば、姫路市の瀬戸内海側で大きな災害が発生すると、近隣の自治体も同じような被害を受けるので、お互いの支援は難しいと思います。しかし、鳥取市のように日本海側の都市から支援助物資や人的支援をいただけるは大変助かります。ま



中国横断自動車道「姫路鳥取線」開通式



擬宝珠橋と大手登城路中ノ御門表門

深澤 鳥取市と姫路市は池田家です。つながら、鳥取城も姫路城を築いた職人が関わり「姫路城の弟城」と言われていますので、ぜひ復元整備を進めている鳥取城跡をご覧ください。平成30

お互いの市民に訪れてほしい場所

た、その逆もあります。今回の道路の開通を機に、この道路ネットワークを活用して、お互い助け合い、防災力を高め合う関係をさらに深めていくことが重要だと思います。深澤 そうですね。私もこの道路を通じて姫路市へ来ましたが、本当に近くなったと実感しました。



◆対談会場 姫路城 口の渡櫓
◆対談日時 令和4年5月21日

市長対談



鳥取市・姫路市 姉妹都市提携50周年を迎えて

鳥取市と姫路市の姉妹都市提携50周年を記念し、両市の市長が50年にわたる交流を振り返るとともに、アフターコロナに向けた今後の交流事業などについて語り合いました。

50年つづく市民交流の意義

深澤 昭和47年3月8日の姉妹都市提携から現在までの長い間、中学生の合宿事業や親善スポーツ交流大会などさまざまな分野で市民交流が行われてきました。コロナ禍でなかなか以前のような交流ができないう状況が続いておりますが、両市の交流が深まった50年であったと思っています。こういった交流をさらに進めていくことで、お互いの市の良いところを取り入れ、両市がさらに発展していくことを願っています。

清元 そうですね。コロナ禍となつてオンラインやリモートでの交流事業を行いました。なかなか交流が進みませんでした。やはり実際に触れ合う形での交流活動



きよもと ひでやす
清元 秀泰 姫路市長

によって、お互いに切磋琢磨する気持ちがいったり、相手の都市の文化を学びたいといった自主性が出てきます。このようにして、互いの文化を認め合うことが大切だと思います。

交通アクセスの向上で期待する交流

清元 今年3月に中国横断自動車道姫路鳥取線が全線開通し、観光や物流面での交通アクセスが便利

年には擬宝珠橋を、そして、昨年には大手登城路中ノ御門表門を復元し、とても見応えがあります。次の構想では天守閣に相当する三階櫓も復元したいと考えています。ので、鳥取砂丘と合わせて姫路市のみなさんに訪れていただきたいと思っています。

清元 鳥取城跡の復元整備を進めているということですので、まずは姫路城をじっくり見ていただき、姫路城の随所にある、鳥取城と通じる城郭建築を感じていただきたいと思っています。また、池田家の家紋であり、姫路城の瓦にもあしらわれているアゲハチョウをまちなかで飛ばすプロジェクトにも力を入れています。ジャコウアゲハというのですが、ウマノスズクサという草しか食べず、生息している数も少ないので、学校や公共施設にウマノスズクサを植えて蝶を増やそうと取り組んでいます。蝶が優雅に飛ぶ城下町にも注目していただきたいと思っています。

(聞き手…姫路市広報課 一井ゆか)

対象施設の入館が無料！ 姫路市・鳥取市姉妹都市提携50周年記念観光キャンペーン


問 姫路市観光スポーツ局観光課 TEL 079-221-1520 FAX 079-221-1527

◆キャンペーン期間 令和4年7月15日(金)～8月31日(水)

◆対象者 鳥取市民 ※住所のわかる公的証明を提示

◆無料優待施設 姫路城、姫路城西御屋敷庭園好古園、市立動物園、市立美術館、市立姫路文学館、書写の里・美術工芸館 ※美術館、文学館は常設展のみ無料対象

◆おもてなしノベルティの配布 姫路城内売店または JR 姫路駅構内の観光案内所で無料優待券を提示すると1,000名におもてなしノベルティをプレゼント



姫路市立美術館